

# 図書館だより



大聖寺高校図書委員会発行

令和元年 10月号

楽しい本、役立つ本、学習につながる本、たくさん本が夏の間たくさん週間を利用してたくさん本を読んでみませんか？



## 聖高図書館 秋の読書週間

★期 間：10/21～11/15

★貸出冊数：10冊まで

★返 却：本を借りた日の2週間後

★特 典：期間中**スタンプ3倍**

**20スタンプでステキなプレゼントが！**

## POP コンテスト

図書委員のおすすめの本のPOPを作成し聖高祭にてコンテスト形式で展

示しました。

上位入賞作



## 新着図書よりおすすめの本

『いなくなれ、群青』 河野裕

11月19日午前6時42分、僕は彼女に再会した。誰よりも真っ直ぐで、正しく、凛々しい少女、真辺由宇。あるはずのない出会いは、安定していた僕の高校生活を一変させる。奇妙な島。連続落書き事件。そこに秘められた謎…。僕はどうして、ここにいるのか。彼女はなぜ、ここに来たのか。やがて明かされる真相は、僕らの青春に残酷な現実を突きつける。横浜流星さん、飯豊まりえさん主演で映画化。

『居眠り警音』 佐伯 泰英

豊後関前藩の若き武士3人が帰藩したその日に、互いを斬り合う窮地に陥る。友を討った哀しみを胸に、坂崎警音は江戸・深川の長屋で浪人暮らしを始める。大家の金兵衛に紹介された両替屋での用心棒稼業で、やがて幕府をもゆるがす大きな陰謀に巻き込まれ…。松坂桃李さん主演で映画化。

『渦 妹背山婦女庭訓 魂結び』 大島 真寿美

江戸時代、芝居小屋が立ち並ぶ大坂・道頓堀。大阪の儒学者・穂積以貫の次男として生まれた成章(のちの半二)。末楽みな賢い子供だったが、浄瑠璃好きの父に手をひかれて、竹本座に通い出してから、浄瑠璃の魅力に取り付かれる。父からもらった近松門左衛門の硯に導かれるように物書きの世界に入ったが、弟弟子に先を越され、人形遣いからは何度も書き直しをさせられ、それでも書かずにはおられなかった。浄瑠璃作者、近松半二の生涯を描いた芸術小説。第161回直木賞受賞作。

『むらさきのスカートの女』 今村夏子

近所に住む「むらさきのスカートの女」と呼ばれる女性のことが、気になって仕方のない〈わたし〉。彼女と「ともだち」になるために、誘導する〈わたし〉。いったいわたしは何者なのか、そしてむらさきのスカートの女はどうなるのか。第161回芥川賞受賞作。

『美しき愚か者たちのタブロー』 原田マハ

日本に美術館を創りたい。ただ、その夢ひとつのために生涯を懸けた不世出の実業家・松方幸次郎。戦時下のフランスで絵画コレクションを守り抜いた孤独な飛行機乗り・日置釘三郎。そして、敗戦国・日本にアートとプライドを取り戻した男たち。奇跡が積み重なった、国立西洋美術館の誕生秘話。

『クジラアタマの王様』 伊坂幸太郎

製菓会社に寄せられた一本のクリーム電話。広報部員・岸はその事後対応をすればよい…はずだった。訪ねてきた男の存在によって、岸の日常は思いもよらない事態へと一気に加速していく。不可思議な感覚、人々の集まる広場、巨獣、投げる矢、動かない鳥。打ち勝つべき現実とは、いったい何か。